

【スマホとの付き合い方】

毎朝、テレビの情報番組を見て、天気予報やニュースなどを確認してから出勤しています。先日、万博で取材をして訪日外国人にスマホについてインタビューしているコーナーがありました。子どもにスマホを持たせているか、子どもに持たせることをどう思うか、といったことが紹介されていました。

令和5年の政府統計によると、中学生の98.6%がインターネットを利用しており、そのうちスマホを使ってインターネットを利用している割合は74.3%でした。

これに関連して、以前読んだ本を思い出しました。数多くの調査を踏まえて、スマホと学力の関係について書かれたものです。その中で一番驚いたのは、「ながら勉強」の効率の悪さでした。調査結果によると、スマホで音楽を聴いたり、SNSをチェックしたりしながら勉強する「ながら勉強」を3時間した生徒群と、スマホを全く使わないで30分勉強した生徒群のテスト結果が、ほぼ同じだったという部分です。中学生で30分の勉強時間は決して長くはありません。それなのに、3時間も勉強しているのと同じテスト結果だったというのは、驚きです。いかに集中力が削がれているかがわかります。

また、この本の中の別のページには、LINEなどのメッセージアプリを利用している生徒の約6割が、1時間以内に返信しているという調査結果が示されていました。1時間勉強している間に、6割の生徒が勉強を中断して返信していることになります。これがグループワークであれば、人数が増える分やり取りの回数も多くなって、さらに細切れの勉強になってしまうでしょう。

勉強しながら、ことばを吟味することなく急いで返信すると、誤解が生まれてトラブルにつながるのではないかと、別の心配もあります。知らない人との匿名性の高いやり取りの中で、中学生が被害にあう事例も後を絶ちません。

私も当然、スマホを使っています。最近は、買い物でバーコード決済をすることが増えましたし、地図アプリやスケジュール管理アプリは重宝しています。校外学習でも引率の教員間の連絡に、かつてはランシーバーを使っていましたが、今ではスマホが大活躍です。言い尽くされたことですが、便利さとその裏に潜む弊害や危険性を十分に理解したうえで利用することが大事なのだと、つくづく思います。

学校では、学年ごとにテーマを設定して、情報リテラシー教育を実施していますが、1年に数回学校で話を聞くだけでは十分ではないでしょう。ぜひ、ご家庭でも、使い方、使用時間、SNS等について把握していただき、安全で便利に使う方法、勉強の妨げにならない使い方について、折に触れて話し合っていただくように、お願いいたします。

校長 上代 婦美子



スポーツテスト

全校一斉にスポーツテストが行われました。去年の記録を上回ることができたでしょうか？スポーツテストの結果をもとに得意不得意を把握し、体づくりに役立ててください。



上体起こし



50m走



反復横跳び

1年生となかよくする会

5月16日(金)中間テストの最終日、3時間目に【1年生となかよくする会】がありました。オープニングは中学生全校生徒による合唱でした。音楽の授業等で練習を重ね、全校生徒で奏でる「夢の世界を」は体育館に響き渡り小学生も聞き入っていました。



全校生徒による合唱の様子



小学1年生たちの入場の様子

つばめの学校✿花植え隊活動いたします。

『花植え隊』は2005年に発足した活動です。いつでも、だれでも参加できるPTAボランティア活動で、校内の四季折々の草花の手入れを行っています。

生徒、先生、保護者が互いに信頼関係を築き、安心して楽しく学ぶことができる中学校にする為に「学校をきれいにし、草花で心を癒そう」「保護者が学校へ行く機会を増やし、子どもたちを見守り、学校の教育環境を知ろう」このような趣旨で活動しています。

6月は14日(土)土曜参観後 23日(月)10時～活動いたします。

花植え隊活動日には、どなたでも参加できます。是非、活動にご参加ください。参加くださる方は、当日、上記時間帯に生徒用下足室前にお集まりください。タオル・帽子・お茶などをお持ちください。(道具や軍手は学校にあります)

